

# 指定管理者管理運営評価シート

別紙 2

平成 27 年度

## 1 施設の概要

指定管理施設名 (施設所管課)	稲美町立健康づくり施設  (地域整備部 都市計画課)
指定管理者	株式会社アクアティック 代表者氏名 泉本 憲人
指定管理期間	平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日
指定管理委託料	— 円 (平成 27 年度)

## 2 指定管理者による自己評価

評価項目	事業計画	実績	自己評価	
運営状況	・開館日数・開館時間等	・年間 301 日 ・平日 9:00~22:00 ・日祝 9:00~18:00	S	概ね事業計画通り、実施できた。
	・委託事業、自主事業の実施	・プール部門業務全般 スイミング会員に対する水泳指導、プール一般利用に対する監視、清掃、備品管理、水質点検、維持 ・フィットネス業務全般 フィットネス会員に対するトレーニング及びスタジオ教室指導、トレーニング室一般利用者に対する指導、トレーニング機材管理、トレーニング室及びスタジオ清掃 ・イベント企画運営 ・受付業務 ・収支会計業務	S	一般利用増加、会員数も年々増加傾向にある。取り組みとして、腰痛予防や肥満予防、運動不足解消、美容等を題材にしたセミナーや、遠足、短期水泳、水泳大会、クリスマス会、着衣泳などのイベントの実施。また、地域貢献・活性化の為に近隣幼稚園保育園の水泳指導、特定保健指導対象者への運動指導、近隣中学と養護学校トライやるウィーク生の受入、稲美町ふれあい祭りへの参加等、様々な取り組みを行った。
	・利用者の満足度	概ね満足の評価をいただいている。	S	年に 1 度、セルフモニタリングを実施。利用者からの意見を吸い上げ、顧客満足度向上に取り組んだ。また、運営していく中での要望や指摘については、内容を確認し出来る出来ないで区別し、利用者への周知を行い対応した。
	・その他（特記事項）			

施設維持 管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃</li> <li>・植栽等管理</li> <li>・警備</li> <li>・設備保守</li> <li>・修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃</li> <li>・植栽管理:管理エリア芝生 養生、植木の管理</li> <li>・警備:警備会社による機械 警備。</li> <li>・設備保守:維持管理メンテ ナンス会社による管理</li> <li>・修繕:コージェネラインボ ンプ、レッグプレスワイ ヤー、プールロボット、血 圧計、和室畳&amp;ふすま張 替え、シャワーフック、ロ ッカーキー&amp;キーバン ド、エアハンVベルト交 換、プールトイレ扉、ファ ミリー更衣室天井、ウォ シュレット修理、監視カ メラハードディスク、ケ アプール塩素ポンプ、ジ ャブジャブ再塗装などの 修繕。</li> </ul>	A	修繕については、施設オー プン後10年目に入るため、 随所に経年劣化が見られ る。サービス向上の意味で も早急な対応を目指したが 予算の関係上、実施不可の 箇所は翌年以降持越しとし た。
	・その他(特記事項)			
利用状況	・利用者数	一般利用者数 33,662人 会員数年平均 2,102人	S	一般利用者数は約3,500人 増加。会員数も、増加傾向に ある。
	・施設稼働率	運営計画に対して105.2%	S	一般利用者数が増加したた め、100%を上回る結果とな った。
収支状況	・収支計画	収入 145,161,820円 支出 131,641,000円 町への還付 8,107,000円 収支 5,414,000円	S	収入は事業計画を上回るも のとし、支出も昨年度より 抑えることができた。 課題だった収支面でも、改 善することが出来た。
	・その他(特記事項)	消費税影響額:2,925,000円 ⇒稲美町への還付額より相さい		
	・経費削減の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水光熱費の節減対策</li> <li>・利用者増に対して、最低限 の経費削減に努めた。</li> </ul>	S	サービスの低下にならない ように、現状維持か否かを 考慮し取組んだ。
運営体制	・人員配置	総括責任者1名 受付1~2名 トレーニング1~3名 監視2~3名 スイミング指導1~10名 清掃1~2名	S	各セクションでの人員配置 に対し、総括や担当者が柔軟 に対応した。

	・危機管理体制	当社社内規定に準じ ・緊急時の対策、対応 ・事故発生時の連絡体制 ・保険への加入	S	予防をした上でも怪我等発生したが、その後の対応をしっかりと行えた。
	・苦情要望等への対応	・利用者アンケートの実施 ・トラブル防止の為に予防処置作成。 ・苦情発生時、是正処置報告書作成、原因除去と対策。	S	苦情や要望に対し、真摯な対応と取り組みを行った。改善可能な箇所については方法と内容を検討し実施、それ以外については、今後の運営の参考とした。
	・個人情報の保護及び情報公開	・「稲美町個人情報保護条例」 ・「稲美町個人情報保護条例施行規則」を遵守するため、協定書をもとに実施。	S	特に問題なく取組めた。
	・その他（特記事項）			
			総合評価	S 昨年度比で一般利用、会員数のいずれも増加。また、収支面においてもこれまでの課題を克服することが出来た。今後も稲美町の住民はもとより、地域コミュニティのかけがえのない拠点になるよう取組みたい。

### 3 施設所管課による一次評価

総合評価	S
------	---

オープンから9年が経過し施設に傷みが生じているものの、必要な修繕や利用者からの要望に対応することで、常に使いやすい施設への改善を行っており、年々会員数が増加している。  
収支面でも収入が支出を上回り健全な経営状態であり、引き続き経営状態の安定のための経費節減と施設利用者の満足度を両立させる企業努力を期待する。

### 4 内部評価委員会による評価

総合評価	S
------	---

管理運営については、協定書通りに行われていて適正である。  
利用者数、利用料収入ともに増加しており、高く評価できる。今後も引き続き、安定した事業運営に努められるよう期待する。また、町内会委員数の確保対策の取り組みを進められたい。  
利用者のアンケート結果を第三者評価機関においてセルフモニタリング調査を行うなど、サービス向上に積極的に取り組んでおり評価できる。

5 外部評価委員会による評価

総合評価	
------	--

--